

ファクトシート

ペイメント・アカウント・レファレンス(PAR)の照会



プライマリアカウント番号(PAN)とトークン化された取引にわたるカード会員の支出の全体像を可視化

ペイメント・アカウント・レファレンス(PAR)は国際ブランドで構成されるカード業界団体EMVCoによる決済エコシステムの業界規格であり、PANの保存に関連するリスクを軽減しながら一貫性を向上させるように設計されています。PAR照会サービスは、カード発行会社、加盟店、アクワイアラーがプロセスを合理化し、ロイヤルティを高めるのに役立ちます。

将来を見据えた決済

決済エコシステム全体の取引活動の監視と追跡を改善します。

セキュリティの向上

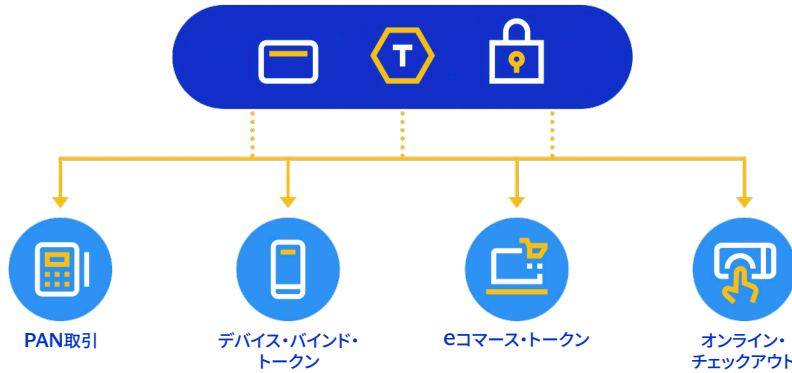
複数のシステムから機密性の高いPANデータを削除することで、決済の詳細を非感知化する必要がなくなります。

業務効率のアップ

アカウントの有効期間中、1つのPARを割り当て、物理的および仮想的なすべてのバージョンのカードを紐付けます。

仕組み

PAR照会は、PANまたはトークンにリンクされたPAR値をリアルタイムで取得することができます。PAR照会への入力は、PANまたは関連トークンです。



* 図1の説明は脚注参照

カード発行会社のPAR照会

カード発行会社は、当該カード発行会社に登録されているPANまたは関連トークンのPAR番号を照会することができます。PAR照会を使用するカード発行会社は、認証または本番環境での設定のために、自身の発行会社処理センターレコードまたはステーション・コンフィギュレーションを提供する必要があります。

カード発行会社以外のPAR照会

加盟店またはアクワイアラーは、自社が保有するPANまたは提携トークンのPAR番号を取得できます。

図1の説明

この図は、PAR照会が取得・照会できるさまざまな種類の取引やトークンを示している。画像は、PAN取引、デバイスバインドトークン、エコマーストークン、トークン化された購入ボタンに紐づけされたPAR照会サービスを示している。

特徴

ロイヤリティ・プログラム・エンジン

決済カードと連動した効果的なロイヤリティ・プログラムを再構築し、顧客の認知度を向上させます。

カスタマー・リレーションシップ・マネージャーのプラグイン

顧客とその関連取引を迅速に特定し、顧客サービスの向上とパーソナライズ化を実現します。

リスク管理と不正行為

データ要素を介して、または認証応答メッセージングで、不正システムの評価指標を提供します。

詳細はこちら

さらに詳しい情報については、担当のVisa Account Executiveにお問い合わせいただくか、[こちらをクリックしてオンラインお問い合わせフォームにご記入ください。](#)